

## 研究報告 2

# 単元構想とCAN-DOリストによる授業改善の工夫

愛知県立御津高等学校 教諭 鈴木 稔

### 1 はじめに

本校は平成 23 年度から 3 か年、愛知県教育委員会より県立学校アクティブチャレンジ事業（魅力ある授業づくり部門）研究校として指定を受けた。この事業では英語教育の先進的実践が行われている高校を視察し、大学との連携を図るなどして英語教授法の研究を深めるとともに、実践することで授業改善に向けた取組を行っている。また、平成 16 年度から平成 18 年度まで文部科学省より SELHi（スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール）の指定を受けた。現在も SELHi での実践により蓄積されたノウハウを再検証しながら、更なる授業改善に取り組んでいる。

### 2 研究の目的

各単元の構想からCAN-DOリストを作成し、年間学習指導計画と関連付けることで、各単元の位置付けを明確化できるとともに、各単元で行う言語活動をバランスよく考えることができる。そのことにより、年間を通じて 4 技能のバランスの取れた授業へと改善していくことができる。本研究では、単元構想とCAN-DOリスト作成の過程を明らかにしていく。それを年間学習指導計画の中に組み込みながら普遍化・一般化し、各校で活用可能なものとしていきたい。

### 3 研究の方法

本校英語科の授業において、一つの単元における単元構想とCAN-DOの設定を、以下の手順で行うこととした。

- (1) 教材研究により単元の概要を把握する。
- (2) 単元の目標を設定する。
- (3) 単元の評価規準を設定する。
  - ア 4 観点のそれぞれについて評価規準を設定する。
  - イ 「表現の能力」「理解の能力」の部分がその単元のCAN-DOとなる。
- (4) CAN-DOに基づく活動を設定する。
- (5) 設定した言語活動を含めた指導計画を作成する。

### 4 研究の実際

本校英語科第 3 学年の総合英語について、まず単元構想を作成し、次に各単元の評価規準と活動例を年間学習指導計画に組み込んでCAN-DOリストを作成した。以下、単元構想の作成例と年間学習指導計画のCAN-DOリスト関連部分を順に示す。

(1) 単元構想

1 単元名      Function 3: What Do You Think of Cloning Your Pet?			
2 単元の目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・習った項目を積極的に用いて、ペア・ワーク、グループ・ワークにおいて会話を続けようとしている。</li> <li>・クローニングについての他の例を考えながら話し合い、話をまとめることができる。</li> <li>・登場人物になりきってイントネーション、速さ、アクセントに気を配りながら感情豊かに演じることができる。</li> <li>・理解した内容について、自分の言葉で他者に説明することができる。</li> <li>・まとまった量の文章を読み、その要点を把握することができる。</li> <li>・「賛成する」「反対する」「意見を述べる」などの表現や、使用する場面を理解している。</li> </ul>			
3 単元の評価規準			
コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
	<b>CAN-DO</b>		
習った項目を積極的に用いて、ペアワーク、グループワークにおいて会話を続けようとしている。	クローニングについての他の例を考えながら話し合い、話をまとめることができる。(A) 登場人物になりきってイントネーション、速さ、アクセントに気を配りながら感情豊かに演じることができる。(B) 理解した内容について、自分の言葉で相手に説明することができる。(C)	まとまった量の文章を読み、その要点を把握することができる。(D)	「賛成する」「反対する」「意見を述べる」などの表現や、使用する場面を理解している。
4 単元の概要と言語活動			
<p>生物学が進歩し、身近な動物のクローニングの可能性も出てきた。本文からクローニングの語源やソメイヨシノの起源、クローニングの功罪について述べられている。それらを読み取り、その内容を相手に伝える。また、「賛成する」「反対する」「意見を述べる」などの表現を学び、それらを用いてクローニングについての会話を続け、意見を交換し合う力を養う。</p>			
5 単元の指導計画（全4時間） ※1時間：50分			
	学 習 活 動（生徒）	言語活動に関する指導上の留意点（教師）	
第1次 (1)	<b>【pre-reading】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プリントの英文を読み、クローニングについて考えるきっかけとする。</li> <li>・「賛成」「反対」「意見を述べる」ことに関する表現の意味と用法を学習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に質問を投げかけ、答えさせることで興味・関心を喚起する。</li> <li>・それぞれの表現を示し、意味を確認させ、使用場面を意識させる。</li> </ul>	
第2次 (2)	<b>【while-reading】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本文を読み、教員の質問に答える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員を起立させ、解答できたら座らせる。不正解の場合はヒントになる質問を続け、正解へと導くように心がける。</li> </ul>	

<p>第3次 (1)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアを作り，質問シートを用いて互いにQ-Aを行う。</li> <li>・ペアを作り，Carol と Koji の役割に別れてペア・リーディングを行う。</li> <li>・クローンのメリット，デメリットをワークシートを用いて明らかにする。</li> <li>・ペアを作り，clone という語の語源やソメイヨシノの期限を相互のQ-Aで確認する。</li> </ul> <p><b>【post-reading】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クローンのメリット，デメリットを再確認する。</li> <li>・ペアでジャンケンをし，クローンに対して賛成，反対のそれぞれの立場から意見を交換する。</li> <li>・全体の場で発表をする。</li> <li>・教科書以外のクローニングの例を考え，ペアで考えをシェアする。</li> <li>・教員の発問に答える形でクローニングの例を答える。</li> <li>・ワークシートを用いて例文を暗唱する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員が準備した質問以外にも自分で質問を作らせる項目も設ける。</li> <li>・「賛成」「反対」「意見を述べる」場面を意識させ，ふさわしい口調や間の取り方，イントネーションを工夫して読ませる。</li> <li>・頃合いを見て生徒に発言させ，考えを共有させる。</li> <li>・うまくQ-Aができたペアを指名し，発表させる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Q-Aで生徒に自由に答えさせる。</li> <li>・机間指導をして観察をし，うまくQ-Aを行っているペアを選ぶ。</li> <li>・いくつかのペアを指名し，発表させる。</li> <li>・例にたどり着けるようにヒントを与える。</li> <li>・全体に質問を投げかけ，例を挙げさせる。</li> <li>・Read &amp; Look up で暗唱させる。</li> </ul>
--------------------	--	--

## 6 学習活動と新学習指導要領との関連

- クローニングについての他の例を考えながら自分の意見を相手に伝えることができる。

ウ 聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験に基づき，情報や考えなどについて，話し合うなどして結論をまとめる。  
(コミュニケーション英語Ⅱ 2 (1))

- 登場人物になりきってイントネーション，速さ，アクセントに気を配りながら感情豊かに演じることができる。

イ 説明，評論，物語，随筆などについて，速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また，聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。  
(コミュニケーション英語Ⅱ 2 (1))

## 7 言語活動の充実の工夫

### 【単元の評価規準達成のための活動】

- ・初見の英文を読み，それを伏せた状態で内容に関する簡単なQ-A (D)
- ・クローニングのメリット・デメリットを読み取り，内容を相手に伝える活動 (C, D)
- ・メモ等事前の準備無しで，自分の考えを相手に伝える活動 (A, C)
- ・「賛成」「反対」等の表現を適切に使用して自分の意見を相手に伝える活動 (A, C)
- ・クローニングの本文以外の例を考え，相手に伝える活動 (A)
- ・登場人物の感情を想像し，それにふさわしい口調で音読をする活動 (B)
- ・登場人物になりきって暗唱する活動 (B)

## (2) 年間のCAN-DOリストの作成と年間指導計画との関連付け

アと同様の作業を他の単元についても行い、CAN-DOの部分を年間学習指導計画にはめ込んで、1年間を通した学習到達目標を明確にした（御津高 p.5 資料1）。

## 5 おわりに

今回、単元構想からCAN-DOリスト作成、さらに年間指導計画へのはめ込みという一連の作業をしてみて、年間を通して生徒に付けさせるべき力をより明確にイメージをすることができた。また、一年の指導において各単元がどのような位置付けにあるか、単元同士がどのような関連をもつのかということを考えることで、より有機的、複合的な視点で教科指導を捉えることもできた。4技能のバランスが取れた指導計画を立てていくために、単元構想とCAN-DOリストを関連付けることは有効である。

今後の課題としては、以下のことが挙げられる。本研究では一つの学年の1年間のCAN-DOリストを作成し、年間指導計画に盛り込むにとどまったが、3年間のCAN-DOリスト作成と年間指導計画への盛り込みをしていく必要がある。そのためには学年の枠を超え、英語科の全教員の協力体制の元でリスト作成に取り組む必要がある。

新学習指導要領が完全実施される直前である現在、日本の英語教育は転機を迎えている。その中でCAN-DOリストの作成は、我々英語教員に対してより高い視点から広い視野で英語教育を捉える機会となる。本研究が各校におけるCAN-DOリスト作成の一助となることを願ってやまない。

## 参考文献等

- 文部科学省『高等学校学習指導要領』平成21年3月告示
- 文部科学省(2010)『高等学校学習指導要領解説 外国語編 英語編』
- 愛知県総合教育センター(2005)『授業の手引き 高等学校 英語』

【資料1 年間学習指導計画（各単元の評価規準と活動例）】

学 期	月	編	学習内容 (単元・教材)	配 当 時 数	評 価 規 準			
					コミュニケーション への関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力  (CAN-DOリスト)	言語や文化について の知識・理解
1	4	7	In Search of Light  ゴッホの作品とあわせて本文を読み、浮世絵が与えた影響や作品の由来を理解する。	13	<ul style="list-style-type: none"> <li>習った項目を用いてペアワーク、グループワークにおいて、会話をしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴッホの人生について理解した項目を、メモを見ながら相手に伝えることができる。</li> <li>自分の考えを、自分の言葉を用いて文章に再構成することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴッホの人生について、書き手の意図をくみ取りながら理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>S+V+O+p.p, 動名詞の意味上の主語の意味や用法を理解している。</li> </ul>
	一学期中間考査							
6	8	8	Will This Be the Bio-Century?  遺伝子組み換え食品について興味をもち、調べる。	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>習った項目を用いてペアワーク、グループワークにおいて、会話をしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遺伝子組み換え食品について理解した項目を、メモを見ながら相手に伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>相手の意見を聞いたり読んだりして、互いの考えを深めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>If S were to , If S should , will have p.p の意味や用法、使用する場面を理解している。</li> </ul>
一学期期末考査								
2	9	9	Reading Patch Adams  異色の医師の生き方を通して医療の現状と問題点を考え、意見を交換する。	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>習った項目を用いてペアワーク、グループワークにおいて、会話をしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CDを聞いて、その内容について既習項目を活用してその概要を書き直すことができる。</li> <li>医療の問題について理解した項目を、メモを見ながら相手に伝えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとまった量の文章を読んで、その概要を把握することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮定法過去、仮定法過去完了の意味や用法、使用する場面を理解している。</li> </ul>
二学期中間考査								

	10	Function 3 What Do You Think of Cloning Your Pet?	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>習った項目を積極的に用いてペアワーク、グループワークにおいて、会話を続けようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クローニングについての他の例を考えながら自分の意見を相手に伝えることができる。</li> <li>登場人物になりきってイントネーション、速さ、アクセントに気を配りながら感情豊かに演ずることができる。</li> <li>理解した内容について、自分の言葉で他者に説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まとまった量の文章を読み、その要点を把握することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「賛成する」「反対する」「意見を述べる」などの表現や、使用する場面を理解している。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>ペットという身近な話題から、賛成反対を述べる表現を習得する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容理解のためのQ-A活動</li> <li>理解した内容を伝える活動</li> <li>既習項目を用いて会話を続ける活動</li> <li>感情豊かに音読をする活動</li> <li>登場人物の感情を想像して暗唱する活動</li> </ul>				
	11	Reading for Pleasure The Pianist	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>習った項目を積極的に用いてペアワーク、グループワークにおいて、会話を続け、相手の考えを引きだそうとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>読んで理解をした内容に関して、自分の感想や考えを交えながら相手に伝えることができる。</li> <li>自分の感想や考えを、読みやすい文構成を意識しながら文章にまとめることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小説の一場面を、状況や登場人物の心情を考え、理解しながら読むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小説ならではの省略、婉曲(えんきょく)、指示語、会話表現について理解している。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の気持ちや性格を推測しながらストーリーを味わう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容理解のためのQ-A活動</li> <li>感想や考えを交えて内容を伝える活動</li> <li>感想や考えを文章にまとめる活動</li> <li>心情や状況を内容を味わいながら読む活動</li> <li>積極的に相手の考えや感想を聞き出す活動</li> </ul>				
二学期期末考査							
3	12	英語総合演習	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>難しい箇所があっても、前後の文脈から内容を想像で補いながら関心をもって読み、理解しようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理解した内容を要約し、150~200語程度の文章にまとめることができる。</li> <li>まとめた要約文を見ずに、同様の内容を話すことができる。</li> <li>相手の要約を聞いてその内容に関する質問をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>600~800語の初見の長文を読み、内容を的確に読み取ることができる。</li> <li>1分間に150語程度で読まれる英文を聞き、内容を的確に捉えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>言語的、文化的な既習事項を活用している。</li> </ul>
				<ul style="list-style-type: none"> <li>内容理解のためのQ-A活動</li> <li>感想や考えを交えて、内容を効果的に伝える活動</li> <li>感想や考えを、構成を考えながら文章にまとめる活動</li> <li>心情や状況を内容を味わいながら読む活動</li> <li>積極的に相手の考えや感想を聞き出す活動</li> <li>CDを聞いて理解した内容を要約して書く活動</li> </ul>			
学年末考査							